

第9回インターカレッジ・ネゴシエーション・コンペティション審査員・教員アンケート

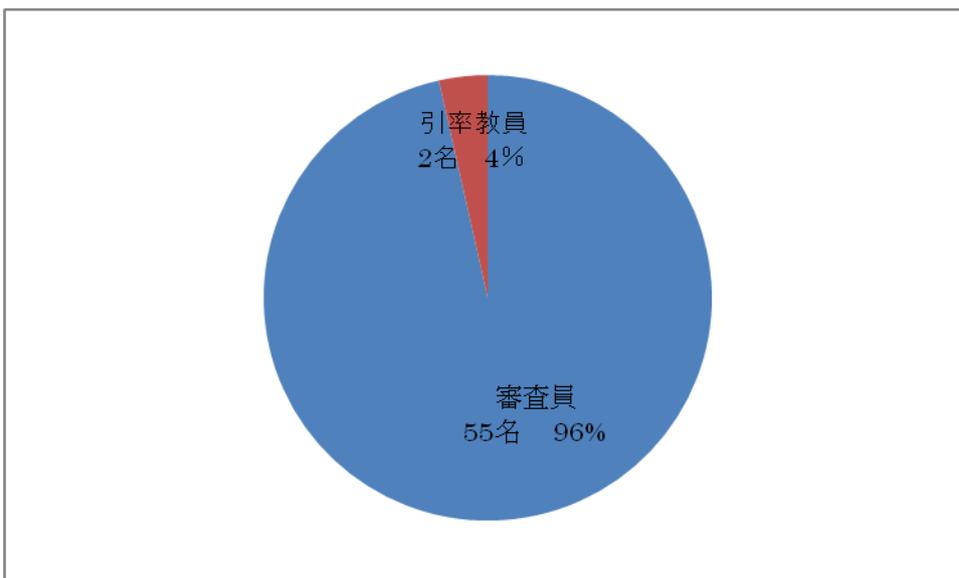
作成：2010年12月17日

作成者：交渉教育支援センター

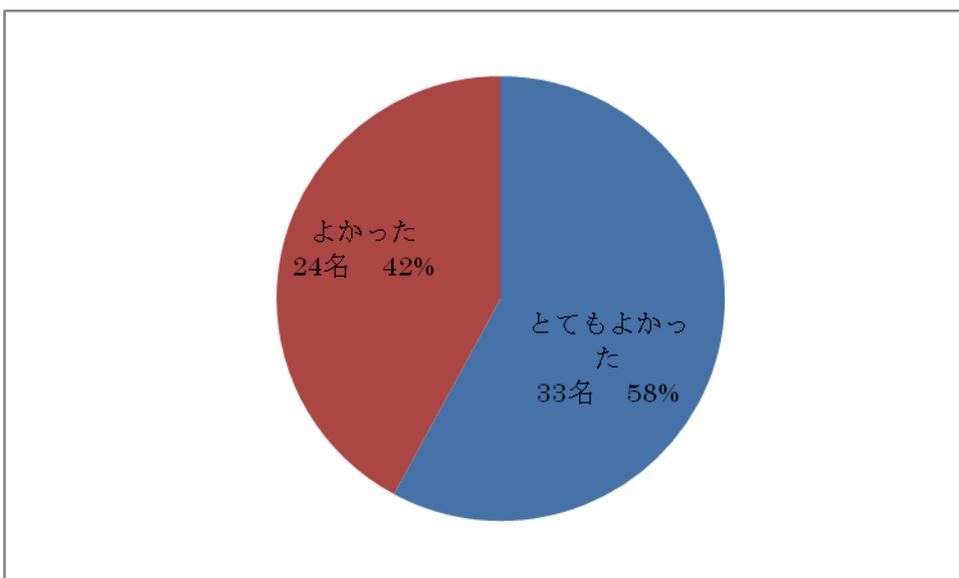
アンケート実施年月日：2010年12月4・5日

回答枚数：57枚

Q1：大会での役割



Q2：本コンペティションの評価はいかがですか？



【コメント】

- ・例年にも増して活気があり、とても有意義に感じました。本大会の存在を周知させるべく、より活発な広報活動もあったらよいのではないかと考えます。
- ・ Well organized. Every year getting better and better.
- ・大変素晴らしいです。毎年審査にかかわらせて頂けることが本当に光栄です。
- ・特に交渉セッションが素晴らしく、審査員としても楽しい時間を過ごすことができた。学生の能力の向上に目をみはるものがある。
- ・両チーム、準備が素晴らしく非常に見ごたえのあるラウンド B でした。両チームの中心メンバーは明日からでも実務で対応できるレベルかと思います。
- ・双方準備を周到に行い、解決のための真摯な姿勢をみせており、学生らしい清々しさがあった

Q3：課題問題についてご意見があればお聞かせください。

- ・毎回大変な労力でご作成頂いている事かと思えます。とても楽しい問題で、毎年洗練度が上がっているように思います。
- ・バランスが取れていて良かったと思えます。特に一方が主張しうる内容が、他の論点については、それが主張される側になるという構成（通知等）という構成は素晴らしかったと思えます。
- ・今回の問題はなかなか複雑で歯ごたえがありました。
- ・ Quite long and included too much irrelevant information. Enough content to all or both sides to make arrangements.
- ・少し論点を削った方が Round B はよいような気がした
- ・もう少し論点を絞り、その絞った論点にかかる事実を豊富に問題文に記載してはどうか
- ・ Interesting problem but there were too many potential sub issues for issue. I bribing-related conventions cited, but issue related thereto seemed not to be an issue. Students seemed “okay “with bribing issue.
- ・①営利企業同士の交渉は、(長期的視点も含め) 自社にとって利益になるかどうか。遺憾の意を表することや、担当者を左遷することは、通常は交渉材料にならない。②交渉が決裂して仲裁になった場合のコスト（弁護士費用、社内で人をはりつけて対応しないといけない社内費用）が、極めて大きなものになることをもっと問題文で説明する必要あり。③少なくとも日本の上場企業では、賄賂につながるようなことは一切許されない。会食や贈答ですら担当の社内検討をして然るべき社内承認得た上で行う。後進国では賄賂が容認されているかのように読める記述は避け、賄賂に関する懸念をもっと説明する必要あり。
- ・比較的論点がシンプルで良かったと思う。
- ・発展途上国企業と先進国企業という対立的構造の中で真に迫っており、論点も多く、高

度で興味深い。

- ・交渉の後の CEO 報告と自己評価は時間が短すぎていかしきれなかった。
- ・少し分量が多いように思いました。かなりスムーズに進まないと議論しきれないと思います。
- ・Trendy かつ悩ましい問題も果敢に取り入れておられ素晴らしいと思います。
- ・論点が多くなりすぎる傾向があるが、学生再度の能力の蓄積もよくいっているのか良い結果となっている。但し、仲裁は紛争だけに論点が多いと若手の混乱もみられた。
- ・課題内容自体が大変興味深く面白いものになっていたと思います。ただし論点が多すぎたかな、という印象を受けました。
- ・非常によく作られた問題。ただ今年の問題は論点 1 と 2 が似ていた印象。売買契約が入る場合、限定された範囲で CISG も適用するのが良いかもしれない。
- ・Rather too difficult - also for each side to develop “storm line” (essential for good advocacy!)
- ・難しすぎたようです。論点を減らすか基礎知識を減らさないとおそらく誘導に乗る余裕もありません。
- ・論点が多いかと懸念していたが、学生たちは上手く対処できていた。で、良問だったと思う。
- ・今回は「交渉」にのりしろが多いこともあり、テンポのよい議論がされていました。
- ・問題量、難易度はちょうどよいと思います。
- ・Fairly compacted but enough for each side to make arguments on the while excellent!

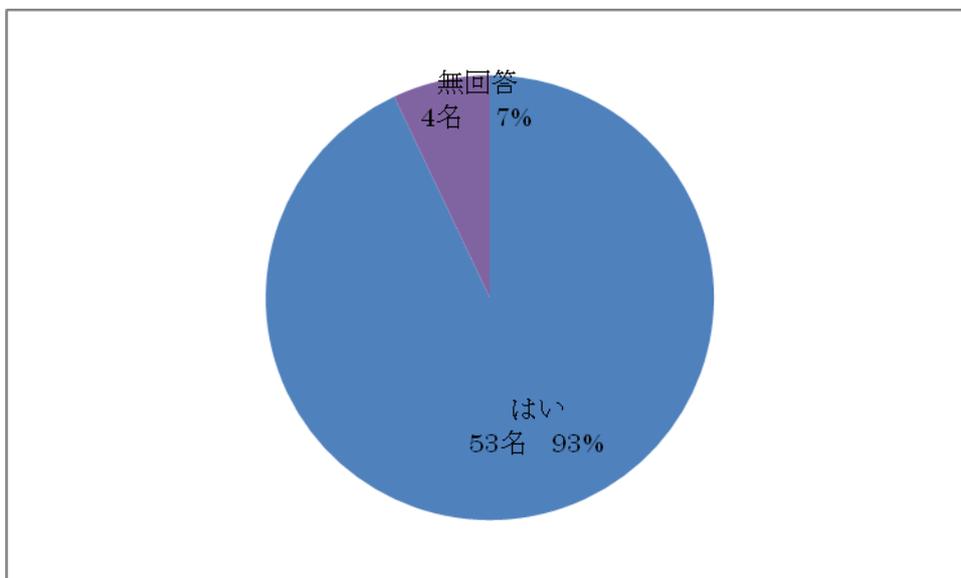
Q4：審査票・基準および配点について改善点があればお聞かせください。

- ・The guidance and average grades from previous years was very helpful.
- ・もう少し具体的基準があると審査員毎のバラつきが防げると思います。
- ・仲裁の方で、準備書面に書いていなかった重要論点について、仲裁側が話をふっても書いていない、という理由で議論にのってこない（準備書面に固執する）ということがありました。準備書面の出来と、当日の議論とは別採点になっているので、例えば、準備書面に書かなかった事項でも、仲裁員からの提案があった場合には（限定をおくなどして）議論の場に出すことができる、というような形にした方が良いのではないのでしょうか。論点が削られると準備していた方の議論もできなくなってしまいますし。
- ・基本的にはありませんが、もう少し個々の基準を分離して配点できるようにすると、より点差をつけ易く優劣や大学ごとの弱み・強みがはっきりするので良いかもしれません。また、熱意 etc の定性的な項目を入れても面白いかと。
- ・We require same guidelines when a team includes expensed lawyers and the apparent

team is students. Our judge team members handled this differently. In my opinion the scorers could weigh the result in such case or competition can create a guideline.

- ・審査員マニュアル（交渉スタート前に学生へ指示する言葉、時間進行表など）があれば、もっとやりやすい。
- ・採点基準のくくり方が少し広いように思います。細かくすると採点が大変かとは思いますが、学生さん達へのフィードバックには役立つと思いますので、検討頂ければ幸いです。
- ・1つの項目に含まれている内容が多様なので、採点者によってその項目内のどの要素に着目しているかで、採点基準が変わってくるように思いました。
- ・準備書面・反論書について、二項目評価されているが適切か（準備書面の重要性からこういう配慮になったと了解）
- ・冒頭のプレゼンについても、評価項目に追加してはどうか。（項目1に含めるかたちで学生はパワーポイント等、ずいぶん努力しているので。
- ・昨年（8th）のデータで、仲裁の variance が交渉の variance に比べてはるかに大きく、最終成績が交渉ではなく仲裁によって決まる形になってしまっている。例えば、交渉の点数を2倍にしてかえるといった特典修正をした方がいいと思います。

Q5: 本コンペティションが学生の交渉・仲裁教育に対するインセンティブを高めるのに役立っているとお考えですか。



【コメント】

(はい)

- ・交渉力は、交渉を行って初めて身につくので、このコンペはとても有効。
- ・大変役立っていると思います。
- ・大いに役立っていると思います。引き続き各大学のノウハウの書面化が進むと、もっといいように思います。

Q6: その他、感じたこと、来年以降に向けて改善してほしい点など自由にお書きください。

- ・ Well done.
- ・ぜひこの企画を続けられると良いと思います
- ・ Judges' seating arrangements should be marked. More efficient proves this year. Easier to study materials in the instructions. As for negotiation time line, and to specify within the 10-minuts period that and member will be siren time to evaluate his/her performance.
- ・準備書面提出後に仲裁人が関与して論点などをある程度整理できるプロセスがあると良いのではないかと思います。根拠条文・あてはめ等が非常に不明確であることなど、少し注意があれば格段に読みやすくなりそうな点が散見され、お互いストレスではないかと思いました。
- ・毎回レベルがUPしているようですばらしい会になっています。1回目から拝見しているので、この成長には目をみはるばかりです。
- ・ Congratulations on a well run, efficient and stimulating competition.
- ・ Too many people walking in and out of the hearing room. Very distressed.
- ・ 今回の交渉の部で、各学校が提案した将来へ向けた枠組み（原発とか？）について、どういうものが出てきたのか知りたいです。
- ・ 大学間のハンデキャップが存在していると思うので（特に地方の大学など）これを埋める努力を継続して行ってほしい。（リーダーズキャンプなど）
- ・ 英語チームの強化、国際大会への成績優秀チームの派遣を積極的に進めてほしい。（たとえば、賞品の1つとして参加費の補助とか）
- ・ 交渉は時間に比して論点が多く、まとめるのに必死という感じになってしまっていた。もう少しじっくり議論させてあげたかった気がする。
- ・ ①審査員による事前協議の時間30分頂きたい（特に新参の審査員がいる場合）雰囲気“ほぐす”意味でも。②社長役が必ず質問すべき基本項目と、あと経済的な利害損失を判定できるデータ・資料を用意してはどうでしょうか。例えば、8ドル/14ドルの妥当性や変動要素。補助金（返置）なども加えた企業としての総合的な採算シミュレーション。
- ・ 複数論点があるのは良いが、少しなじみがなさすぎるかもしれない。
- ・ レベルの高さにびっくりしました。

- It was a particularly excellent competition.
- ぜひ来年も参加させて頂ければと思います。
- 会場が狭かったので苦勞していた。また暑かった上に喚起もできず。限られているとは思いますが、調整できるのであれば改善してほしい。
- このような大会のご準備には多大な勞力・時間・費用がかかっているかと思いますが、日本のみならず、若い世代の交渉力 UP に大きな貢獻をされていると思っています。今後末永く続けて頂けますようお願い致します。
- 論点をもう少し減らすことも検討していいように思います。
- 運営委員の皆様、ご苦勞さまです。
- 準備書面で取り上げる論点（攻撃防御方法）の数を制限する（たとえば3つ）こともよいのではないかと思います。主張自体およそ無理な主張等もあげられ、論点が非常に多くなり時間不足となりました。
- 事前に何らかの争点整理がある方がやはり良いと思われます。
- 2日目の集合時間をもう少し遅い時間にして頂けたらありがたい。
- このままで十分。完成型だと思う。可能ならば参加校を広げることも検討ください。
- 講評の時間をもう少しだけ長くしてあげては。
- 人数が増えて大変だと思いますが頑張ってください。
- もう少し論点の数を絞り込んで、一つの論点に集中できるようにした方が良いと感じます。
- 野村先生、森下先生に頭の下がる思いです。少しでもお役に立ちましたら幸いです。
- 上智大の学生、案内係の方々の対応がとても気持ちがよかった。
- Consider how to handle teams which have more teams (extra points), perhaps have separate English and Japanese trophies or deduct points if university doesn't have Japanese + English teams or even all or teams to register just arbitration or just negotiation?
- 配布 DVD でゲストのスピーチ（今年なら明石さん）の全体を納めて頂くと有益です。